

令和7年度 前期「学校評価」の結果報告

秋冷の候、保護者の皆様には、いつも本校教育にご支援、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。教職員と児童、保護者の皆様からの学校評価について集計をしましたので、その結果をお知らせします。今回の学校評価の結果とともに、児童一人一人に寄り添った教育を推進していきますので、今後もご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。

令和7年度 学校評価 結果（7月・令和6年度12月）

上段（令和7年度7月） 下段（令和6年度12月）

A よく当てはまる B やや当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない

児童像	具体的な取組	番号	対象	設問	A よく	B やや	C あまり	D まったく	考察・改善案等（継続したほうがいいこと、よかったこと、改善案）
たくましい心と体の橋つ子	ふるさと「橋」を素材にした、 体験活動 （栽培活動等）、 環境教育 （緑の少年団活動）を推進し、ふるさとに感謝し、たくましく生きぬく児童を育てる。	1	教職員	地域学校協働活動を通して、たくましく生きぬく児童を育てている。	R7.7月 70% 67%	30% 25% 8%			
			児童	地域の方々に感謝の気持ちを持って生活している。	R7.7月 79% 88%	20% 11% 1%			
			保護者	お子様は、地域の方々とのふれあいを通して、感謝の気持ちを持っている。	R7.7月 35% 37%	59% 52%	6% 12%		
	望ましい生活習慣の確立、 食育 の推進、 保健・体育活動の充実 により、児童のたくましい心身を培う。	2	教職員	「食育」「外遊び」等を推進し、児童の健康・体力つくりに努めている。	R7.7月 38% R6.12月 67%	62% 25%			
			児童	「早寝・早起き・朝ご飯」を毎日続け、天気のよい日には外で遊んでいる。	R7.7月 55% R6.12月 51%	40% 37%	5% 10% 2%		
			保護者	お子様は、ご家庭で、毎日、「早寝・早起き・朝ご飯」をし、天気のよい日には進んで外遊びをしている。	R7.7月 51% R6.12月 43%	41% 43%	8% 13%		
			教職員	月一度の生活調べを活用し、児童の生活習慣の確立に努めている。	R7.7月 46% R6.12月 42%	54% 58%	0% 0%		
えをだしみんなでのびる橋つ子	体験的な学習、 問題解決的な学習等 において、様々な考え方を出し合い、 授業実践 により、ともに伸びようとする児童を育てる。	4	教職員	体験的な学習、問題解決的な学習等、絶えず授業改善を行い、そこで、様々な考え方を出し合う場を設定して、学び合う児童を育てている。	R7.7月 46% R6.12月 58%	54% 42%	0% 0%		
			児童	授業中、グループや全体の話合いで、友達の話をよく聞いたり、自分の意見をすすんで発表したりしている。	R7.7月 57% R6.12月 63%	40% 32%	3% 42%		
			保護者	お子様は、ご家庭で、人の話をよく聞き、また、自分の思いや意見を積極的に話している。	R7.7月 44% R6.12月 33%	40% 58%	16% 8%		
			教職員	補充的な学習・発展的な学習を取り入れることにより、基礎・基本の確実な定着に努めている。	R7.7月 93% R6.12月 83%		7% 17%		
	全校縦割り班活動の充実等により、ともに伸びようとする児童を育てる。	6	教職員	学級活動、集会活動、全校縦割り班活動の工夫により、ともに伸びようとする児童を育てている。	R7.7月 23% R6.12月 25%	70% 75%	7% 0%		
			児童	学級の友達やたてわりはんの友達と協力して活動できている。	R7.7月 72% R6.12月 76%	28% 21%	0% 1%		
			保護者	お子様は、地域活動で、友達と協力して活動できている。	R7.7月 57% R6.12月 50%	32% 38%	11% 12%		
あらい色の橋つ子がお子で	あいさつ運動の推進、 美化活動の推進 により、笑顔の絶えない学校づくりをする。	7	教職員	「おはよう」「ありがとう」「返事」等ができるよう、継続して指導・支援している。	R7.7月 54% R6.12月 75%	46% 25%			
			児童	自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	R7.7月 66% R6.12月 67%	32% 26%	3% 7% 0%		
			保護者	お子様は、ご家庭や地域で、積極的にあいさつをしている。	R7.7月 51% R6.12月 32%	40% 52%	8% 13%		

児童像	具体的な取組	番号	対象	設問	A よく	B やや	C あまり	D まったく	考察・改善案等（継続したほうがいいこと、よかったこと、改善案）
ぱら色のえがおであります つ橋つお子であります	「互いに認め合い、励まし合い、戒め合う学級・学校づくり」、「教育相談体制、指導体制の充実」を通して、「夢と希望」に満ちた学校づくりをする。	8	教職員	「善悪のけじめ」「学習規律の確立」「道徳教育」等を通して、互いに認め合い、励まし合い、戒め合う学級・学校づくりに努めている。	R7.7月 38%	62%			・縦割り班や金管、放課後練習、地区児童会など多くの行事があり、たくさんの教職員に見守られているので、学級担任だけでなく、他の教職員からの声掛けがあるところが多い。 ・教職員や保護者において「よくできている」という評価は下がっている。また、保護者の「あまりできていない」という評価が一定数ある。けじめについては、それぞれの学級のいろいろな場面できちんと指導することで、家庭にも波及することを期待している。 ○ 特別活動、道徳教育、人権・同和教育活動等を通して、全ての教育活動の中で、常に指導したり、話し合ったりしていく。
			児童	「やってはいけないこと」「やっていいこと」「やらなければならないこと」のけじめをつけ、友達と認め合い、はげまし合い、注意し合って活動している。	R7.7月 61%	38%	1%		
			保護者	お子様は、ご家庭や地域で、「善悪のけじめ」をつけ、進んでよい行いをしている。	R7.7月 41%	49%	10%		
		9	教職員	教育相談体制・指導体制を整え、児童が安心して通える学級・学校づくりに努めている。	R7.7月 54%	46%			
なにごとも進んで行う橋つ子	特別活動（話合い・集会・係・飼育栽培・縦割班活動・美化活動等）を充実し、自主的、実践的な態度を育てる。	10	教職員	「話合い」「集会」「係（委員会活動も）」等、自主的に実践できるよう、継続して指導・支援している。	R7.7月 38%	62%			・自分の役割に責任を持って取り組む意識が育っており、特に高学年ではリーダーシップを発揮する場面も見られる。 ・教職員の「よくできている」への評価が下がっているのは、任せたことを自分事としてとらえ、「自主的に」動く児童にはまだ育っていないと捉えていると考えられる。
			児童	学級のかかりの仕事（高学年は委員会活動も）などをいっしょにけんめいしている。	R7.7月 86%	15%			
			保護者	お子様は、ご家庭で、自分の仕事やお手伝い等、進んで行っている。	R7.7月 32%	48%	18% 3%		
		11	教職員	自主的に美化活動に参加し、主体的に実践できるよう、継続して指導・支援している。	R7.7月 7%	93%		0	○ 児童が自分たちで決め、自分たちで実行するなど、自主性を発揮できる場面を多く設定したい。
基礎基本の確実な定着に向けた授業実践、「家庭学習の手引き」等による家庭学習の推進等により、主体的に学習に取り組む児童を育てる。	基礎基本の確実な定着に向けた授業実践、「家庭学習の手引き」等による家庭学習の推進等により、主体的に学習に取り組む児童を育てる。	12	教職員	家庭学習習慣の定着を目指した取り組みを工夫し、継続して指導、支援している。	R7.7月 15%	78%	7%		・家庭学習や学校の準備では、教職員、児童、保護者とも肯定的な回答が80%を上回った。しかし、教職員では否定的な回答が7%いる。 ・児童は自分なりに頑張っているという思いはあるが、保護者との意識の差が大きい。
			児童	家で、自分で進んで勉強したり、ちゃんと次の日の勉強の準備をしたりしている。	R7.7月 62%	32%	3% 1%		
			保護者	お子様は、ご家庭で、自分で進んで学習したり、きちんと次の日の学習の準備を行ったりしている。	R7.7月 38%	48%	13% 2%		
		12			R6.12月 40%	42%	17%	0	○ 学年や個人によって差があり、習慣化できない児童への個別支援の工夫が必要である。
家庭・地域との連携・協力	地域活動への積極的な参加、地域ボランティアの計画的な活用、等により、学校・家庭・地域の連携を強める。	13	教職員	「地域活動への積極的な参加（リサイクル活動・危険箇所点検等への参加）、教育課程に地域素材を計画的に取り入れることにより、学校・家庭・地域の連携を強める取組を実践している。	R7.7月 70%	23%	7%		・開校150周年を迎え、地域とのつながりを大切に感じている児童が多い。よく参加していると回答している児童の意見が12%上昇している。 ・公民館の行事などにも積極的に参加している児童が多く、その場で地域の方々とのふれあいもある。また、地域の方々も児童の顔と名前を覚えてくれている。 ・地域との交流活動が年間を通して、どの学年にも位置づけられている。
			児童	地域の行事にすすんで参加したり、地域の人といっしょに楽しく活動したりしている。	R7.7月 72%	21%	4% 1%		
			保護者	お子様は、地域行事に積極的に参加している。	R7.7月 60%	26%	8% 6%		
		14	教職員	学校便り・保健便り・HP等による積極的な情報発信、保護者や地域からの意見・情報収集に努め、学校・家庭・地域の連携を強める取組を実践している。	R7.7月 62%	23%	15% 0		・学校便り・保健便り等を読んだり、学校のホームページを閲覧したりしている保護者の割合が高くなっている。学校教育への関心は高い。
			児童	家の人に、学校ことを話したり、お知らせを確かめたりしている。	R7.7月 79%	17%	3% 0%		○ HPの更新頻度をより高め、学校教育への関心や連携をさらに強化したい。
			保護者	学校便り・保健便り等を読んだり、学校のホームページを閲覧したりしている。	R7.7月 44%	43%	8% 5%		
					R6.12月 27%	52%	15% 7%		